



## 2023年度 行事報告

・第39回研究大会(2023年6月3日、拓殖大学茗荷谷キャンパス)

大会テーマ:「水の安全保障と水利用」

報告者:

②「水の安全保障と水利用」水道事業について

飯岡 宏之(SUW 研究所代表)

③「水の安全保障」に係る国内法の課題

奥田 進一(拓殖大学)

④「水の安全保障」に係る国際法の課題

平野 実晴(立命館アジア太平洋大学)

※①「水の安全保障」研究の今日的課題 (仲上健一・立命館大学名誉教授)については、線状降水帯発生に伴う交通機関ダイヤ乱れの影響で中止となりました。

報告記事は、[ニューズレター90号](#)に掲載しています。

---

・夏季現地研究会(2023年8月25日～26日、東京都・荒川並びに墨田川周辺)

報告記事は、[ニューズレター90号](#)に掲載しています。



・2023 年度冬季研究会(2024 年 3 月 2 日、長岡京市中央生涯学習センター)

テーマ:「流域治水を考える-佐藤政良教授の提言を中心に-」

総合司会:三輪 信哉(大阪学院大学)

開会の辞:仲上 健一(当学会会長、立命館大学 OIC 総合研究機構上席研究員、名誉教授)

基調報告「佐藤政良教授の流域治水に関する問題提起と提言についての解説」

秋山 道雄(滋賀県立大学名誉教授)

コメント①「遊水地地役権について～民法研究者の視点から」

奥田 進一(拓殖大学)

コメント②「佐藤教授との意見交換より」

梶原 健嗣(愛国学園大学)

コメント③「農業水利の視点から」

渡邊 紹裕(京都大学名誉教授)

閉会の辞:小幡範雄(立命館大学名誉教授)

報告記事は、[ニューズレター91号](#)に掲載しています。